

# クレーン

つり上げ荷重5トン未満のクレーンの運転については、クレーン運転特別教育を修了していなければなりません。(法第59条、規則第36条)

天井クレーン、ホイスト式クレーン、クライミングクレーン、テルハ（無制限）等固定されたクレーンの取り扱いができます。

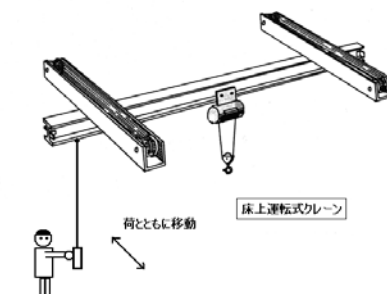
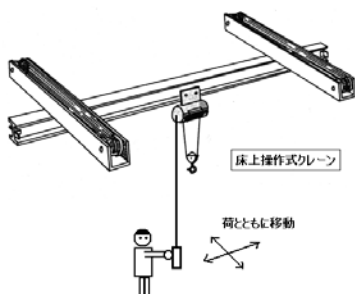
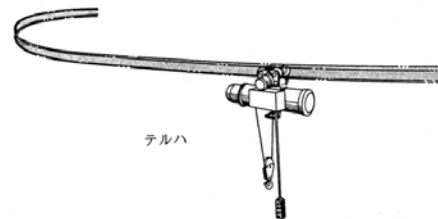
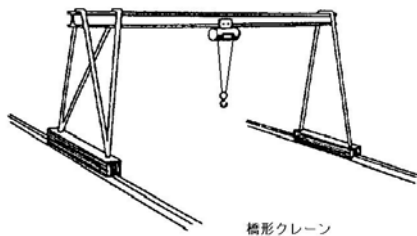
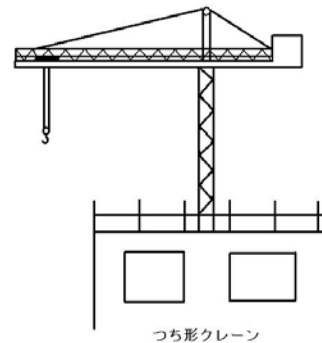
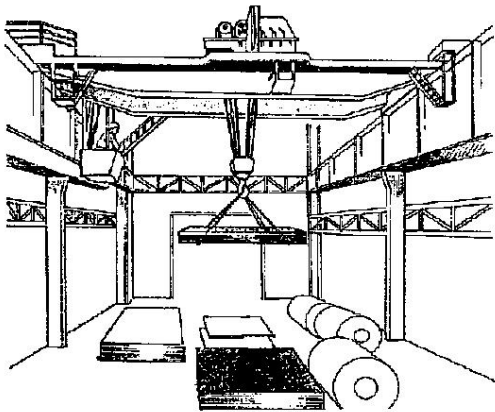
ただし、トラッククレーン等の不特定の場所に移動できるクレーンの取り扱いはできません。

講習科目と時間数

講習科目	時間数	合計
クレーンに関する知識	3	13
原動機および電気に関する知識	3	
クレーンの運転のために必要な力学に関する知識	2	
関係法令	1	
クレーンの運転（実技）	3	
クレーンの運転のための合図（実技）	1	
講習終了後に簡単な確認テストを行います。		

クレーン : 動力を用いて荷をつり上げ、これを水平に運搬することを目的とする機械装置のうち、移動式クレーン及びデリックを除いたもの。

つり上げ荷重 : クレーンの構造と材料に応じて負荷させることができる最大の荷重、フック等のつり具の重量を含む。



《その他の資格》

- ◎ クレーン運転士免許：つり上げ荷重5トン以上の運転
- ◎ クレーン運転士限定免許：床上運転式クレーンだけの運転に限る（法第61条、令第20条、規則第69条）
- ◎ 床上操作式クレーン運転技能講習：つり上げ荷重5トン以上の床上操作式の運転に限る  
（法第61条、令第20条、別表第18）